

液晶モニターに関する特別な注意事項	1
安全で快適にお使いいただくための情報	2
同梱されているもの	5
ベースの取り付けと取り外し	6
スクリーンの位置調整	6
電源コードを接続する	7
安全上の注意事項	7
モニターのお手入れ	7
省電力	8
DDC	8
コネクタピンの割り当て	9
標準タイミング一覧	11
取り付け	12
ユーザーコントロール	13
トラブルシューティング	19

液晶モニターに関する特別な注意事項

次の場合は、液晶モニターは正常であり故障ではありません。

注記

- 蛍光灯の特性により、初めて使用する際に画面がちらつく場合があります。電源スイッチをいったん切ってからもう一度入れ直して、ちらつきが消えることを確認してください。
- 使用するデスクトップのパターンによっては、画面の明るさに多少のむらが生じる場合があります。
- 液晶画面には 99.99% 以上の有効画素があります。0.01% 以下の画素が欠けたり、常時点灯する場合があります。
- 液晶画面の特性により、同じ画像を何時間も表示すると、画像を切り替えた後で前の画面の残像が残る場合があります。そのような場合は、画像を切り替えたり、電源スイッチを数時間オフにすれば、画面はゆっくりと元の状態に戻ります。

安全で快適にお使いいただくための情報

安全に関する注意事項

次の注意事項をよくお読みください。後日参照するために、本書を保管してください。製品にあるすべての警告と指示に従ってください。

電源コンセントの場所に関する注意事項

電源コードを差し込むコンセントは、装置を操作する人が容易に手の届く近い場所にあることを確認します。装置への電源を切断する必要がある場合は、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

警告

- 本製品は水の近くでは使用しないでください。
- 本製品は不安定なカート、スタンド、または、テーブルの上に置かないでください。製品が落ちて、著しく破損することがあります。
- スロットや開口部は換気のために設けられています。換気することで、製品の安定した動作を確保し、製品を過熱から保護します。これらの開口部を塞いだり覆ったりしないでください。製品をベッド、ソファ、ラグなどの上に置いて、開口部を塞がないでください。本製品を暖房器具の近くや上に置かないでください。また、換気が不十分な備え付け家具には置かないでください。
- キャビネットのスロットから異物を本製品内部に押し込まないでください。危険な電圧や短絡する部品に触れて、火災や感電の原因になることがあります。製品の上または内部に液体をこぼさないでください。
- 内部コンポーネントの破損やバッテリーの液漏れを防ぐために、製品は振れる場所に設置しないでください。
- スポーツや運動をしながら本製品を使用しないでください。また、揺れる場所では本製品を使用しないでください。ローターデバイス、ハードディスクドライブ、光学ドライブが突然短絡したり破損したり、または、リチウムバッテリーパックから液が漏れることがあります。

安全にお聞きいただくための注意事項

聴覚専門家が推奨する次の指示に従って、聴覚を保護してください。

- 音量は徐々に大きくして、はっきりと快適に、歪みなく聞こえるレベルにします。
- 音量レベルを設定して耳が慣れた後は、音量を上げないでください。
- 高い音量で長時間音楽を聞くことはお止めください。
- 周囲の騒音を遮るために音量を上げることはお止めください。
- 近くの人話し声が聞こえない場合は、音量を下げてください。

製品の修理

本製品をご自分で修理することはお止めください。カバーを開けたり取り外したりすると、危険な電圧に触れたり、その他の危険にさらされる場合があります。修理はすべて資格のあるサービス担当者に依頼してください。

次の場合は、本製品のプラグをコンセントから抜いて、資格のあるサービス担当者に修理を依頼してください：

- 電源コードまたはプラグが破損、切断、または、擦り切れた場合
- 製品に液体が入った場合
- 製品が雨または水で濡れた場合
- 製品を落とした場合、または、ケースが破損した場合
- 製品の性能に著しい変化が見られる場合は、修理の必要があります
- 操作説明書に従って操作しても製品が正常に動作しない場合



注記：操作説明書に記載されているコントロールだけを調整してください。その他のコントロールを不適切に調整すると、破損することがあります。その場合は、製品を正常な状態に復元するには、資格のある技術者による修理作業が必要になります。

液晶画素について

液晶ユニットは高精度製造技術で生産されています。しかしながら、一部の画素が発光しなかったり、黒いドットや赤いドットで表示されることがあります。これは、録画した画像に影響を与えることはありません。また、誤動作ではありません。

快適にお使いいただくためのヒントと情報

コンピュータを長時間使用すると、目が疲れたり頭痛がすることがあります。また、コンピュータの前で長時間作業すると、身体的な被害の危険もあります。長時間作業したり、悪い姿勢、劣悪な作業習慣、ストレス、不適切な作業条件、個人的な健康状態、および、その他の要因などにより、身体的な被害の危険が大幅に高まります。

コンピュータを正しく使用しないと、手根管症候群、腱炎、または、その他の筋骨格症病の原因になることがあります。手、手首、腕、肩、首または背中から次の症状が現われることがあります。

- 痺れ、焼けるような感じ、チクチクする感じ
- 痛みや圧痛
- 疼痛、腫れ、ずきずきする痛み
- 筋肉の凝りや圧痛
- 寒気やだるさ

これらの症状が現われたり、コンピュータを使用することでその他の不快感や痛みが繰り返したったり、不快感や痛みが続く場合は、直ちに医師の診察を受け、会社の健康安全部門に連絡してください。

次は、コンピュータを快適にお使いいただくためのヒントです。

快適帯を見つける（快適な環境を整える）

モニターの視野角を調整して、フットレストを使用したり座高を上げることで、快適帯を見つけて、最も快適な状態でコンピュータを使用します。次のヒントを参照してください：

- 長時間同じ姿勢で作業しない
- 前屈みになったり後ろにもたれかかる姿勢で作業しない
- 定期的に立ち上がって歩いて、足の筋肉の張りを取り除く
- 短い休憩を取って首と肩の力を抜く
- 筋肉を緊張させたり肩をすくめたりしない
- 外部ディスプレイ、キーボード、マウスは正しく、容易に手の届く距離に設置する
- 文書よりもモニターを見る時間が長い場合は、ディスプレイをデスクの中央に設置して、首の疲れを最小限に抑える

目を保護するために

長時間画面を見続けたり、目に合わないメガネやコンタクトレンズを使用したり、部屋の照明がギラギラしたり眩しすぎる場合、あるいは、画面の焦点が合っていない場合、または、文字が小さかったり、コントラストが低いと目が疲れます。次は、目の疲れを緩和するためのヒントです。

目

- 目を頻繁に休める
- モニターから目を離したり遠くの一点に焦点を合わせて、定期的に目を休める
- 頻繁に瞬きして目が乾かないようにする

ディスプレイ

- ディスプレイを汚れのない状態に保つ
- 頭の位置をディスプレイの上端よりわずかに高くして、ディスプレイの中央を見るときに目が下を向くようにする
- ディスプレイの明るさとコントラストを快適なレベルに調整して、テキストが読みやすくグラフィックスがくっきり見えるようにする
- 次のようにぎらつきと反射を抑えます：
 - ディスプレイを設置する際には、ディスプレイの側面を窓や光源向きにする
 - カーテン、日よけ、または、ブラインドを使って部屋の明るさを最小限に抑える
 - タスクライトを使用する
 - ディスプレイの視野角を変更する
 - ぎらつき防止フィルタを使用する
 - ディスプレイの上端から端までをボール紙などで遮って、ディスプレイが反射しないようにする
- ディスプレイの視野角は正しく調整する
- 開いた窓など、明るい光源を長時間見ない

適切な作業習慣を身に付ける

次の作業習慣を身に付けて、コンピュータをより快適に使用して生産性を高めます。

- 定期的かつ頻繁に短い休憩を取る
- 時々手足の屈伸運動をする
- できるだけ頻繁に新鮮な空気を吸う
- 定期的に運動をして健康な体を保つ



警告！製品をソファやベッドで使用することは推奨しません。やむを得ず製品をソファやベッドで使用する場合は、作業は短時間にとどめ、定期的に休憩を取って、時々手足の屈伸運動をしてください。



リサイクルの情報とヘルプに関する詳細については、次の Web サイトをご覧ください：
ワールドワイド：

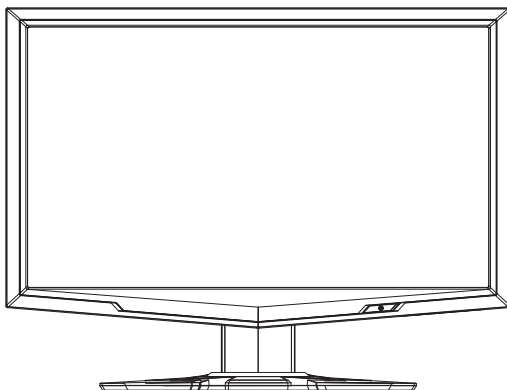
<http://www.acer-group.com/public/Sustainability/sustainability01.htm>

<http://www.acer-group.com/public/Sustainability/sustainability04.htm>

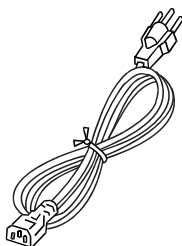
同梱されているもの

箱の中に次のものが入っていることを確認します。また、後日モニターを輸送する必要がある場合のために、梱包部材は保管しておいてください。

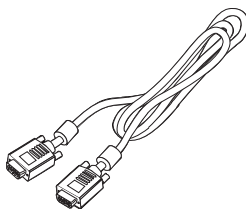
- 液晶モニター



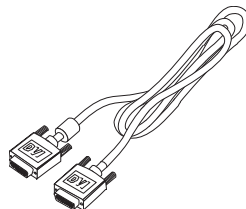
- AC 電源コード



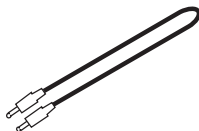
- D-Sub ケーブル
(オプション)



- DVI ケーブル
(オプション)



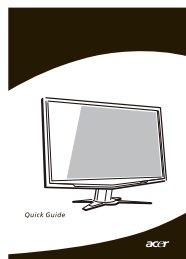
- オーディオケーブル
(オプション)



- ユーザーガイド



- クイックスタートガイド



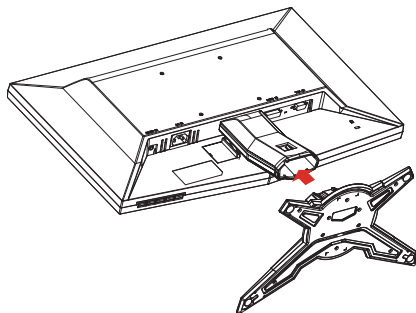
ベースの取り付けと取り外し



注記：箱からモニターとモニターベースを取り出します。モニターを安定した場所に前面を下向きにして置きます。スクリーンに傷が付かないように、布を敷いてください。

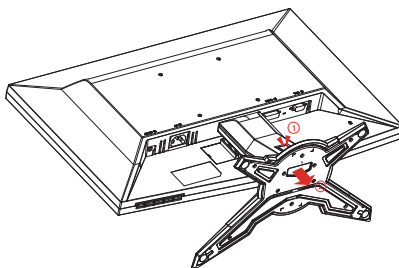
取り付け：

ベースとスタンドの位置を揃えて、ベースをモニターの上部方向に押し込みます。



取り外し：

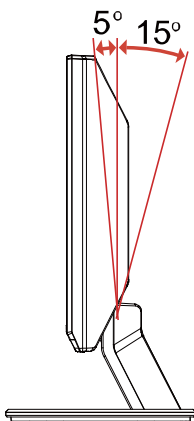
ベースを取り外す前に、まず、図にあるように解除フックを降ろし、矢印の方向に押してベースを取り外します。



スクリーンの位置調整

モニターの左右の端を両手で持ち、図にあるようにモニターの角度を調整して、最適な表示位置にします。

モニターは、下の矢印で示されているように、上方向に 15 度、下方向に 5 度まで調整できます。



電源コードを接続する

- まず、使用する電源コードが正しいタイプであること、使用する地域に適していることを確認します。
- このモニターには、100/120V AC 電圧、または、220/240V AC 電圧のどちらにも使用できるユニバーサル AC アダプタが付属しています。そのため、ユーザーが調整する必要はありません。
- 電源コードの一方の端を AC アダプタに差し込み、もう一方の端を適切な AC 電源コンセントに差し込みます。
- 120V AC でユニットを使用する場合：
UL 認証コードセット、タイプ SVT のワイヤー、および、10 A/125 V 規格のプラグを使用します。
- 220/240V AC（米国以外）でユニットを使用する場合：
H05VV-F コードと 10 A、250V 規格のプラグのコードセットを使用します。本装置を設置する国の安全規格に適合したコードセットを使用します。

安全上の注意事項

- 火災および感電などを防ぐために、モニター、または、その他の重いものを電源コードの上に置かないでください。
- モニターは雨にさらされる場所や、湿度の高い場所、または、ホコリの多い場所で使用しないでください。
- モニターの換気用のスロットや開口部は塞がないでください。モニターは、十分に換気された場所に設置してください。
- モニターは、背景が明るい場所、または、太陽光やその他の光源がモニター面に反射する場所には設置しないでください。モニターは目線のすぐ下になるように設置します。
- モニターを持ち運ぶ場合は十分に注意してください。
- スクリーンは壊れ易いので、衝撃を与えたり、傷が付かないように注意してください。

モニターのお手入れ

モニターの手入れをする場合は、次のガイドラインを遵守してください。

- 手入れの前に、必ずモニターの電源コンセントを抜きます。
- スクリーンとキャビネットの前面と側面は柔らかい布で拭きます。

省電力

モニターは、ディスプレイコントローラからの制御信号により「省電力」モードになり、オレンジ色の電源 LED が点灯します。

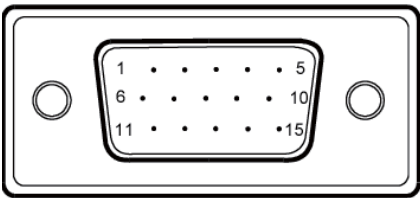
状態	LED ライト
オン	青
省電力モード	オレンジ色

制御信号が検出されるか、キーボードまたはマウスを操作するまで、省電力状態になります。アクティブ「オフ」状態から「オン」状態までの回復時間は約 3 秒です。

DDC

お使いのシステムが DDC プロトコルに対応する場合は、システムでモニターをプラグアンドプレイできるので、取り付けが簡単です。DDC (Display Data Channel) は、モニターが、対応する解像度や通信のタイミングなどの搭載された機能をホストシステムに自動的に伝えることのできる通信プロトコルです。このモニターは DDC2B 標準に対応します。

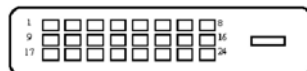
コネクタピンの割り当て



15 ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	説明	ピン番号	説明
1.	赤	9.	+5V
2.	緑	10.	ロジックグラウンド
3.	青	11.	モニターグラウンド
4.	モニターグラウンド	12.	DDC シリアルデータ
5.	DDC リターン	13.	水平同期
6.	R グラウンド	14.	垂直同期
7.	G グラウンド	15.	DDC シリアル クロック
8.	B グラウンド		

24 ピンカラーディスプレイ信号ケーブル *



ピン	意味	ピン	意味
1.	TMDS データ 2-	13.	NC
2.	TMDS データ 2+	14.	+5V 電源
3.	TMDS データ 2/4 シールド	15.	ロジックグラウンド
4.	NC	16.	ホットプラグ検出
5.	NC	17.	TMDS データ 0-
6.	DDC クロック	18.	TMDS データ 0+
7.	DDC データ	19.	TMDS データ 0/5 シールド
8.	NC	20.	NC
9.	TMDS データ 1-	21.	NC
10.	TMDS データ 1+	22.	TMDS クロック シールド
11.	TMDS データ 1/3 シールド	23.	TMDS クロック +
12.	NC	24.	DDC TMDS クロック -

* 特定のモデル用

標準タイミング一覧

	モード	解像度		
1	MAC	640 x 480	60	Hz
2	MAC	640 x 480	72	Hz
3	MAC	640 x 480	75	Hz
4	MAC	640 x 480	66.66	Hz
5	VESA	720 x 400	70	Hz
6	SVGA	800 x 600	56	Hz
7	SVGA	800 x 600	60	Hz
8	SVGA	800 x 600	72	Hz
9	SVGA	800 x 600	75	Hz
10	MAC	832 x 624	74.55	Hz
11	XGA	1024 x 768	60	Hz
12	XGA	1024 x 768	70	Hz
13	XGA	1024 x 768	75	Hz
14	MAC	1152 x 870	75	Hz
15	VESA	1152 x 864	75	Hz
16	VESA	1280 x 720	60	Hz
17	WXGA	1280 x 800	60	Hz
18	WXGA+	1600 x 900	60	Hz

取り付け

次の手順に従って、モニターをホストシステムに取り付けます。

手順

1. 1-1 ビデオケーブルを接続する

- モニターとコンピュータの電源が切断されていることを確認します。
- VGA ビデオケーブルをコンピュータに接続します。

1-2 デジタルケーブルを接続する（デュアル入力モデル）

- モニターとコンピュータの電源が切断されていることを確認します。
- 24 ピン DVI ケーブルの一方の端をモニター背面に接続して、もう一方の端をコンピュータのポートに接続します。

2. オーディオケーブルを接続する（オーディオ入力モデルのみ）（オプション）

3. 電源コードを接続する

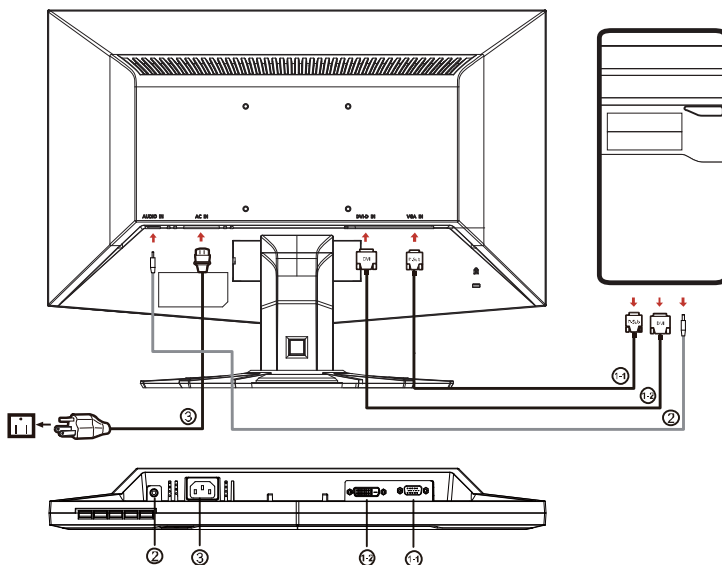
電源コードをモニターに接続して、接地極付き AC 電源コンセントに接続します。

4. モニターとコンピュータの電源を入れます。

最初にモニターの電源を入れ、次にコンピュータの電源を入れます。

必ずこの順番で行ってください。

5. モニターが正しく機能しない場合は、トラブルシューティングのセクションを参照して問題を診断します。



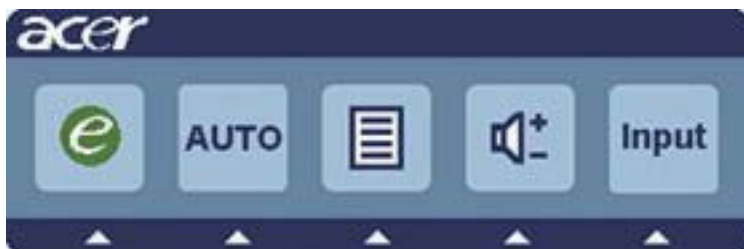
ユーザーコントロール



電源スイッチ / 電源 LED:

モニターの電源を入れる / 切断する
点灯して電源が入ったことを示します。

ショートカットメニューを使用する



ファンクションボタンを押してショートカットメニューを開きます。ショートカットメニューを使えば、最も一般的な設定を素早く選択できます。



Empowering (強化) :

Empowering (強化) キーを押して、Acer eColor Management (Acer eColor 管理) OSD を開いてシナリオモードにアクセスします。

AUTO (自動) 自動調整 :

このボタンを押して「自動調整」機能を有効にします。「自動調整」機能を使って、水平位置、垂直位置、クロック、および、焦点を設定します。

MENU (メニュー) OSD 機能

このボタンを押して OSD メニューを有効にします。

Volume Up / Down (音量アップ / ダウン)

このボタンを押して音量を調整します (オーディオ入力モデルのみ) (オプション)。

INPUT (入力) 入力キー

入力キーを使って、モニターに接続できるビデオソースを次の 3 つから選択します。

(a) VGA 入力 (b) DVI 入力 (c) HDMI 入力

ソースを変更すると、画面右上側に、現在選択されている入力ソースを示す次のメッセージが表示されます。画像が表示されるまで 1 秒または 2 秒かかる場合があります。

VGA または DVI または HDMI

VGA 入力または DVI 入力を選択した場合に、VGA ケーブルと DVI ケーブルがどちらも接続されていないと、次のフローティングダイアログボックスが表示されます :

No Cable Connect (ケーブル接続がありません) または No Signal (信号がありません)

Acer eColor Management (Acer eColor 管理)



操作の説明

- 手順 1: “**e**” キーを押して Acer eColor Management (Acer eColor 管理) OSD を開いて、シナリオモードを選択します
- 手順 2: “◀” または “▶” を押してモードを選択します
- 手順 3: AUTO (自動) キーを押してモードを確定して、Auto Adjust (自動調整) を実行します

特長と利点

メインメニューアイコン	サブメニューアイコン	サブメニュー項目	説明
	該当なし	ユーザーモード	ユーザー定義。状況に合わせて設定を微調整できます
	該当なし	テキストモード	明るさとコントラストのバランスを最適化して目の疲労を防ぎます。画面上の文章を読むのに最適なモードです。
	該当なし	標準モード	デフォルト設定。ネイティブのディスプレイ性能を反映します。
	該当なし	グラフィックモード	色を強化して細部を強調します。画像や写真を鮮明な色で細部までくっきり表示します。
	該当なし	ムービーモード	シーンを細部まで最も鮮明に表示します。照明状態が悪くても、画像を美しく表示します。

OSD 設定を調整する




注記：次の説明は参照用です。実際の製品仕様は異なる場合があります。

OSD を使って、液晶モニターの設定を調整できます。

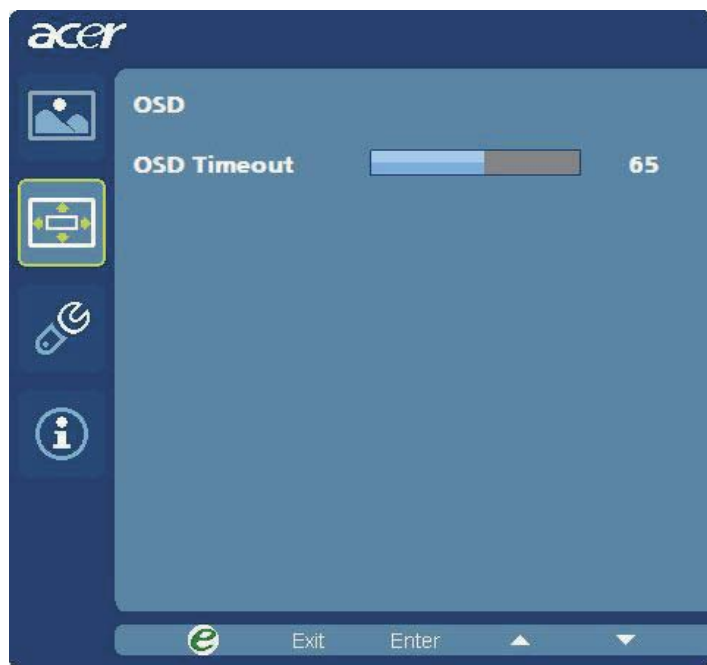
MENU（メニュー）キーを押して OSD を開きます。OSD を使って、画質、OSD の位置、一般設定を調整できます。詳細設定については、次のページを参照してください：


画質を調整する



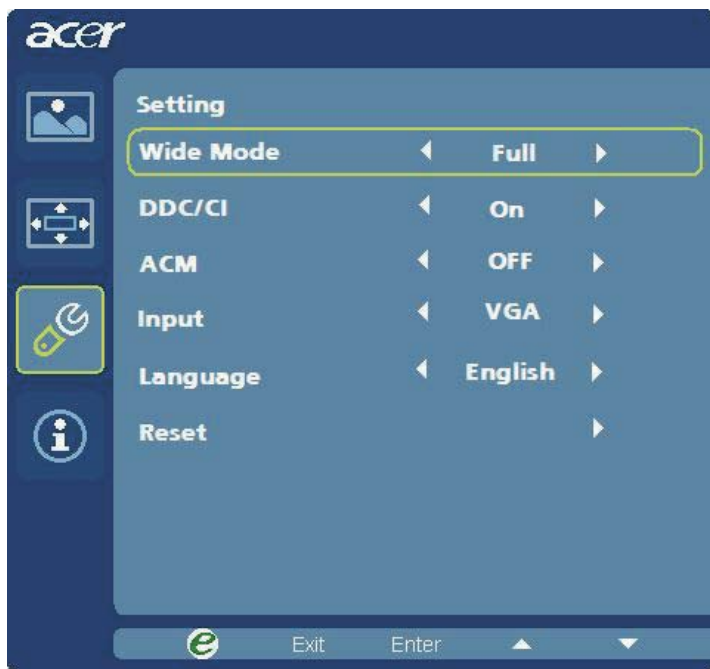
- 1 MENU（メニュー）キーを押して OSD を開きます。
- 2 ◀/▶ キーを使って OSD から  ピクチャを選択します。次に調整したいピクチャ要素を選択します。
- 3 ◀/▶ キーを使ってスライディングスケールを調整します。
- 4 ピクチャメニューでは、現在の明るさ、コントラスト、色温度、自動設定、その他の画像に関する品質を調整できます。


OSD の位置を調整する



- 1 MENU（メニュー）キーを押して OSD を開きます。
- 2 方向キーを使って、オンスクリーンディスプレイから  OSD を選択します。次に調整したい機能を選択します。

設定を調整する



- 1 MENU（メニュー）キーを押して OSD を開きます。
- 2 ◀/▶ キーを使って OSD から  情報を選択します。次に調整したい機能を選択します。
- 3 設定メニューを使って、スクリーンのメニュー言語やその他の重要な設定を調整できます。

製品情報



- 1 MENU（メニュー）キーを押して OSD を開きます。
- 2 ◀/▶ キーを使って OSD から ⓘ ピクチャを選択します。現在の入力用の液晶モニターの基本情報が表示されます。

トラブルシューティング

液晶モニターを修理のために送る前に、次のトラブルシューティング一覧を参照して、問題を自己診断できるかどうか確認してください。

(VGA モード)

問題	現在の状態	対処方法
画像が映らない	LED オン	<ul style="list-style-type: none"> OSD を使って、明るさとコントラストを最大にするか、または、デフォルト設定にリセットします。
	LED オフ	<ul style="list-style-type: none"> 電源スイッチを確認します。 AC 電源コードがモニターに正しく接続されていることを確認します。
	LED 表示はオレンジ色	<ul style="list-style-type: none"> ビデオ信号ケーブルがモニターの背面に正しく接続されていることを確認します。 コンピュータの電源が入っていることを確認します。
画像の異常	画像が不安定	<ul style="list-style-type: none"> グラフィックスアダプタの仕様とモニターの仕様の適合性に問題があると、入力信号の周波数が一致しない場合があります。
	表示が欠ける、中心がずれる、表示サイズが小さすぎる、または、大きすぎる	<ul style="list-style-type: none"> OSD を使って、解像度、クロック、クロックフェーズ、水平位置、垂直位置を非標準信号で調整します。 全画面表示の画像が欠ける場合は、OSD を使って、その他の解像度、または、その他の垂直リフレッシュタイミングを選択します。
		<ul style="list-style-type: none"> 画像サイズを調整したら、信号ケーブルを切断したり、モニターの電源を切る前に数秒待ちます。
音声の異常 (オーディオ入力モデルのみ) (オプション)	音が出ない、または、音量レベルが低すぎる	<ul style="list-style-type: none"> オーディオケーブルがホストコンピュータに接続されていることを確認します。
		<ul style="list-style-type: none"> ホストコンピュータの音量セットアップが最小位置になっていないかどうか確認して、音量レベルを上げます。

(DVI モード)

問題	現在の状態	対処方法
画像が映らない	LED オン	<ul style="list-style-type: none"> • OSD を使って、明るさとコントラストを最大にするか、または、デフォルト設定にリセットします。
	LED オフ	<ul style="list-style-type: none"> • 電源スイッチを確認します。 • AC 電源コードがモニターに正しく接続されていることを確認します。
	LED 表示はオレンジ色	<ul style="list-style-type: none"> • ビデオ信号ケーブルがモニターの背面に正しく接続されていることを確認します。 • コンピュータの電源が入っていることを確認します。
音声の異常 (オーディオ入力モデルのみ) (オプション)	音が出ない、または、音量レベルが低すぎる	<ul style="list-style-type: none"> • オーディオケーブルがホストコンピュータに接続されていることを確認します。 • ホストコンピュータの音量セットアップが最小位置になっていないかどうか確認して、音量レベルを上げます。



Declaration of Conformity

We,

Acer Incorporated

8F, 88, Sec. 1, Hsin Tai Wu Rd., Hsichih, Taipei Hsien 221, Taiwan

Contact Person: Mr. Easy Lai, E-mail: easy_lai@acer.com.tw

And,

Acer Europe SA

Via Cantonale, Centro Galleria 2 6928 Manno Switzerland

Hereby declare that:

Product: LCD Monitor

Trade Name: Acer

Model Number: G205HV

SKU Number: G205HV*****("“” = 0~9, a ~ z, or A ~ Z)

Is compliant with the essential requirements and other relevant provisions of the following EC directives, and that all the necessary steps have been taken and are in force to assure that production units of the same product will continue comply with the requirements.

EMC Directive 2004/108/EC as attested by conformity with the following harmonized standards:

- EN55022, AS/NZS CISPR22 Class B.
- EN55024
- EN61000-3-2, Class D
- EN61000-3-3

Low Voltage Directive 2006/95/EC as attested by conformity with the following harmonized standard:

- EN60950-1

RoHS Directive 2002/95/EC on the Restriction of the Use of certain Hazardous Substances in Electrical and Electronic Equipment:

- The maximum concentration values of the restricted substances by weight in homogenous material are:

Lead	0.1%	Polybrominated Biphenyls (PBB's)	0.1%
Mercury	0.1%	Polybrominated Diphenyl Ethers (PBDE's)	0.1%
Hexavalent Chromium	0.1%	Cadmium	0.01%

Directive 2009/125/EC with regard to establishing a framework for the setting of ecodesign requirements for energy-related product.

Year to begin affixing CE marking 2010.

Easy Lai

Easy Lai /Manager
Regulation, Acer Inc.

Jun. 3, 2010

Date



Federal Communications Commission Declaration of Conformity

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

The following local Manufacturer /Importer is responsible for this declaration:

Product:	LCD Monitor
Model Number:	G205HV
SKU Number: ("*" = 0~9, a ~ z, or A ~ Z)	G205HV*****
Name of Responsible Party:	Acer America Corporation
Address of Responsible Party:	333 West San Carlos St. San Jose, CA 95110 U. S. A.
Contact Person:	Acer Representative
Phone No.:	254-298-4000
Fax No.:	254-298-4147